

研究協力をお願い

昨年度、東近江総合医療センター看護師長会において、看護職員が安心して長く働き続けられる環境を提供したいと考え本研究に取り組みました。当院に入院された患者さんの基本情報を用い調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への情報提供をご希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

《課題名》看護管理者の能力向上に向けた活動～ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して～

《研究対象者》令和元年11月、令和2年1月に入院中の患者および研究期間中に在職する看護職員

（1）研究の概要について

研究課題名：看護管理者の能力向上に向けた活動～ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して～

研究期間：令和元年4月～令和2年2月

実施責任者：東近江総合医療センター 看護部 教育担当看護師長 中島利恵

（2）研究の意義、目的について

看護師長会は、看護管理者として必要な看護管理能力の向上を目指しています。現在、日本の総人口は減少し超高齢化社会を迎えおり、看護職においても人口減少の影響を受けています。その現状を受け「働き方改革」をテーマに、看護職員が安心して長く働き続けられる環境を提供したいと考え本活動に取り組みました。

（3）研究の方法について

患者情報および看護職員情報をもとに、活動の検討を行いました。

①令和元年11月、令和2年1月に入院中の以下の患者情報：

患者数、入退院数、転入・転出数、診療科別患者数（神経内科、整形外科、耳鼻科）、
処置・検査数、看護必要度（B項目）、手術時間

②令和元年4月～令和2年2月の以下の看護職員情報：

超過勤務時間数、育児時間数、看護師長代行者

（4）個人情報の取り扱いについて

研究に当たっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり、関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表するときにも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の発表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 利益相反について

本研究は、特定の企業・団体等から資金を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

(7) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象者となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(8) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止することができます。停止を求める場合には、(2020年11月30日までに)下記(9)にご連絡ください。

(9) 問い合わせ等の連絡先

東近江総合医療センター 看護部

住所：〒527-8505 滋賀県東近江市五智町 255 番地

電話番号：0748 (22) 3030 (代表)

研究責任者 教育担当看護師長 中島 利恵

看護部長 田坂 一枝

